

平素は当サービスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 この度、セキュリティ強化に伴い、メール設定に変更が必要になる場合がございますため、ご案内申し上げます。 お手数をおかけいたしますが、現状の設定にお間違いがないか、再度ご確認いただけますようお願い申し上げます。

01 . Thunderbird をご利用中の方	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
02 . Windows Live メールをご利用中の方	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
03 . Outlook をご利用中の方	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
04 . Windows10 メールをご利用中の方	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
05 . iPhone メールアプリをご利用中の方	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8
06 . Android メールアプリをご利用中の方	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	10

| アカウント設定を開き、該当するメールアドレスの受信サーバ設定を確認します

[ツール]→[アカウント設定]より、該当するメールアドレスの[サーバー設定]をクリックしてください。

アカウント設定	×	■ポート:110	
★ 300 000 000 000 000 000 000 000 000 00	↑ サーバー放送 サーバーの登録: POP Xールサーバー サーバー名伝: memorika ユーザー名(2): minimular	■ セキュリティ設定 接続の保護:なし 認証方式:平文のパスワード認証(安	
ディスク領域 愛好確認 セキュリティ シンジン 100000000000000000000000000000000000	セキュリティ設定 接続の保護(1): なし 〜 認証方式(1): 平文のパスワード認証(安全でない) 〜	全でない) ■ サーバ設定	
サーバー設定 送信証えと特別なフォルダー 編集とアドレス入力 送取メール ディスク領域 愛封確認	サーバー設定	ダウンロード後もサーバーにメッセー ジを残す:チェック ダウンロードしてから 7(or 14) 日以上 のメッセージは削除する:チェック	
セキュリティ → 22 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(回) ダウンロードしてから(回) フロードしたメッセージを削除したらサーバーからも利除する(回) ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも利除する(回) 	たらサーバーから削除:チェック	
編集とアドレス入力 送応メール ニュールの構成 アカウント操作(点)	メッセージの保存 」 終了時にごみ幅を空にする(3) メッセージの協約形式(1): フォルダー単位 (mbox 形式)		

該当するメールアドレスの[サーバー設定]をクリックし、セキュリテュ位設定およびサーバー設定の一部を見直してく ださい。

┃ アカウント設定 にて送信サーバ設定を確認します

[ツール]→[アカウント設定]より、左の白い窓を最下部まで進め、送信(SMTP)サーバーをクリックしてください。 該当するメールアドレスの箇所を[編集]すると、下記のような小さいウインドウが出現します。

セキュリティ	▲ 送信 (SMTP) サーバーの設定		
サーバー設定	複数の差出人情報モ管理している場合、使用する送信 (SMTP) サ- す。(既定のサーバーを使用する)を選択すると、このリストの既定のサー	ーパーをこのリストから選択できま - パーを使用します。	■ セキュリティと認証 接続の保護:なし
編集とアドレス入力	anter-Determing - interest or (R.E)	^ #0D-	認証方式:平文のパスワード認証
迷惑メール	送信 (SMTP) サーバー ×	58.8(D-	全でたい)
ディスク領域	BZ	-	ユーザータ・メールスドレス
開封確認	設明(Q):	WIRKING	ユーリー右・メールノトレス
한부고リティ	7-K-&(S): interial.jp	100-100-00-00-00-00-00-00-00-00-00-00-00	
✓三日本の目的ないまた。	ポート番号(E): 587 ⊕ 現定値: 587	NUC WE DOCUD	
編集とアドレス入力	セキュリティと認証		
进想メール	接続の保護(2): なし ジ	~	
ディスク模域	意証方式①: 平文のパスワード認証(安全でない) ∨		
繋が確認 セキュリティ	2-7-6/M: nishino@interial.jp		
〜 巣 ローカルフォルダ	OK キャンセル		
連邦メール	T-2-91 services		
71人2開現			
3 1516 (Juni (P) 9-71-	A Descriver and		
アカウント操作(占)	•		

説明は任意です。ポート番号とセキュリティと認証をご確認の上、OK ボタンを押してください。 その後、右下の OK ボタンを押し、設定は完了です。

アカウント設定 にサーバ設定を確認します

[ツール]→[アカウント]より、該当するメールアドレスをクリックし、[プロパティ(P)]を開くと、以下の画面になります。

ナーバー184日	
受信メールサーバーの種類	
受信求一ル (POP3)(D	estill dat-sources
送信メール (SMTP)(U)	antyö téat- somer ja
むきメール サーバー ―	
ユーザー名(点)	edicini edicini edicini
1129-FW	*******
	図パスワードを保存する(当)
クリアテキスト認証を使	用してログオンする(①)
 ・ 世キュリティで保護され ・ ・ ・	シ代スワード認証でログオンする(S) (P) を使用してログオンする(A)
き信メール サーバー ―	
又このサーバーは認証がら	2要(2) 単定(2)-

[サーバー]のタブをクリックし、サーバー情報を変更 します。

「クリアテキスト認証を使用してログオンする」	
を選択	
■送信メールサーバー	
このサーバーは認証が必要:チェック	
[設定]をクリック	
送信メール・サーバー -	
024/448	
◎ 使信メールサーバーと同じ設定を使用する(10)	/
0.007400.FE/CO-FC00424500	
21/72/14/Q	
1027-102	
(2)707-Fを存在する(4)	
Clearly treatments (rest constraints)	
OK 44706	
1	
「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を	
强扣	



■ 受信メール:110 このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)

が必要:チェックなし

■サーバーにメッセージのコピーを置く:チェックあり サーバーから削除する:チェックあり、7 or 14 日後 ゴミ箱を空にしたらサーバーから削除:任意

┃ アカウント設定 にサーバ設定を確認します

[情報]→[アカウント設定]→[アカウント設定]より、該当するメールアドレスをクリックし、[変更(A)]を開くと、以下の画面になります。

POP 2 IMAP 87755988 8/8い075551-0メール サー	K-BREEADLICER.	To a	全般 送信サーバー 詳細設定	
ユーザー機構 各相(1): モディールプドレス(王): サーバー機械 アカウンドの機能(点): 受雑メール サーバー(1): 医種(メール サーバー(1): 医種(メール サーバー(SMTP)(1)): メール サーバーへのログオン機械 アカウンド名(1): (スワード(王): ロスワード(王): ロメール サーバーがにキエリティで展 ている場合(2): チェック ホッズ3		アカウントモデストして、入力が高が正しいからかせ発展日下もことものかの します。 アクワント設定のデスト(1) ○[スへ] セクルがしたらアウワント設定を引起がいこテストする (3)	 ✓送信サーバー(SMTP)は認証が必要(Q) ●受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U) ○次のアカウンドとパスワードでログオンする(L) ○アカウンド名(Q): パスワード(P): ジパスワードを保存する(E) ① セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q) ○メールを送信する柄に受信メール サーバーにログオンする(L) 	
下の[詳細設定]]をクリックします	- 第2日 (武小西) キャンセル - 第2日 (武小西) - キャンセル	OK :	キャンセル

[送信サーバー] のタブを開き、「送信サーバー (SMTP) は 認証が必要:チェック

「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択

アカウント設定 にサーバ設定を確認します

[情報]→[アカウント設定]→[アカウント設定]より、該当するメールアドレスをクリックし、[変更(A)]を開くと、以下の画面になります。

サーバーのボート番号 受信サーバー (POP3)(1): このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 587 使用する暗号化接続の稜鏡(C):	: チェックなし ■ 送信サーバー (SMTP) : 587 使用する暗号化接続の種類:なし
サーバーのタイムアウト(T) 短い 長い 1 分 配信 ●サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ●サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 □[刑除済みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除(M)	 配信 サーバーにメッセージのコピーを置く:チェック サーバーから削除する:チェック、7 or 14 日後 [削除済アイテム]から削除されたら、サーバーかり 削除:任意

[詳細設定]のタブを開き、上記のような設定になっていることを確認し、「OK」もしくは「適用」を押し

てください。

これで設定完了となります。

| アカウント設定にて各種設定を確認します

Windows10 メールアプリを起動し、画面左下の設定アイコン(歯車マーク)をクリックします。 該当するメールアカウントをクリックし、[メールボックスの詳細設定]をクリックします。

77771-0BT	×	
infol@deick.comの同期設定		■ セキュリティと認証 受信メールに SSL を使う:なし
Nat Rodnerer		送信メールに SSL を使う:なし
同期オプション		
X-J,		
12 オン		
受信メール サーバー		
popt.telgep.pr		
送信 (SMTP) メール サーバー		
ακτρασιροφ,φ		
■ 送信サーバーは認証が必要		
☑ メールの送信に同じユーザー名とパスワート	ドを使う	
□ 受営メールに SSL を使う		
□ 送信メールに SSL を使う		
充了	キャンセル	

[SSLを使う]の欄にチェックが入っていないことを確認し、完了ボタンを押してください。こちらで完了となります。

受信サーバの設定を確認します。

[設定]の[アカウントとパスワード]をタップし、該当するメールアドレスを選択してください。

く設定 アカウントとパスワード			≑+>t., ddh s‡ drial,s	完了	19:01 -	ont ♥ ∎0	■ 削除したメッセージの移動先:
AppとWebサイトのバスワード	>		アカウント		MILLEAST-SOURCE		削除済メールボックス
78526			POPPROVERIE		削除済メールボックス	-	■ 削除したメッセージ 削除…1 週間後
Sheet Constraints of the street of the st	2		 Alt a better a set x-b antipation a 		アーカイブメールボックス		■ 受信設定
South States	2		88 16 16 4 4 .	\	相当したメッセージ 和時	1879年 >	SSL を使用…オフ 認証…空白 or パスワード
Minute 1	>	\rightarrow	99.x-2.9-11		9332		サーバーから削除…7 日 or 受信ボック スから削除時
11. *	>		1-98	/	SSLを使用 認証	0,	サーバーポート…110
	>		②送信サーバ設定		サーバから剤除	Lav >	■ S/MINE…オフ
	>		通信メールサーバ		サーバボート 110		
アカウントを追加	3		2W1h + -	* *1. 2 Z	SMME		
			「受信サーバ設定	>	- Annual -	0	

[設定]→[アカウントとパスワード] より、該当のメールアドレスをタッ プします。 受信サーバと送信サーバを見直しま す。①受信サーバ、②送信サーバの 部分で設定できます。 ①の受信サーバ設定を見直します。[詳細]より、受信サーバの設定を見直し ます。確認・変更が完了いたしましたら、左上の戻るボタンで戻ります。

続いて送信サーバの設定を見直し、完了です。

[設定]の[アカウントとパスワード]の設定を開いて、該当するメールアドレスを選択してください。

19:01 -	⊂∎ ♥ In.	19:01 √ and ♥ ■0	
<pre></pre> nishino@interialLjp SMTP		キャンセル いっぷり 完了	■ 9 / N オン
プライマリサーバ			■洋信メールサーバ
1.4.	32 2	7-10	■ 区信/ ルッ ハ ホスト名…(例)lococo.jp
ILD-CSMTPT-/((2)目 A ~ A サーバ 本 2 L 2	ユーザー名…(例)abc@lococo.jp パスワード…********(お客様により早
services p	87.2	3-172 20124113181	なります)
the subscript	37.5	2-76	SSLを使用…オフ
 articles a 	87.5		認証…ハスワート サーバポート…587
· . slis	37.3	SSCEROI CO	
on a grant on (s	87.5		
1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	#7 >	4-102-F 281	
the distance	H2 3		
 contraint 	#2.3		
on company of	82.2		
	17 3		

設定画面より、[②送信サーバ]をタッ プし、[プライマリーサーバ]をタッ プ 送信メールサーバ設定が上記のようになっていることを確認し、右上の完了ボ タンを押して終了となります。

LOCOCO CMS

メールアプリのアカウント設定が以下のようになっているかご確認ください。

メールアプリを起動し、[メニュー]より[設定]を選択し、該当するメールアドレスをタップしてください。 [サーバー設定]より、受信サーバー・送信サーバーをそれぞれご確認ください。



「送信サーバーの設定」画面が表示されたら、右記を参考に各項目を入力し、[次へ] をタップします。

をタップします。